

週報 第3241回

会長 上田 秀朗 副会長 渡辺 万寿
幹事 西田 佳郎 SAA 西端 政博

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501
メールアドレス info@izumiotu-rc.org
ホームページ http://izumiotu-rc.org



今週の例会(2024年4月12日) 第3241回

■ プログラム

「私の履歴書」 川崎 久典 会員
岡本 笑明 会員

■ 次週のプログラム

4月19日: 定款の規定により例会休会

■ 今後の予定

・4月26日: 「私の履歴書」
今井 康隆 会員
卓話 道正田 均 会員
・5月3日: 定款の規定により例会休会

■ 祝 誕生日

細川 嘉則(13日)
上田 秀朗(18日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

今月の歌

おぼろ月夜

菜の花畑に 入日うすれ
見わたす山の端 かすみ深し
春風そよ吹く 空を見れば
夕月かかりて においあわし

■ 先週の例会



会長の時間 上田 秀朗 会長

皆さん、こんにちは、まず去る3月24日の「灘の酒蔵巡りウォーキング」、本日の会報を見ますと、ほろ酔い加減も手伝って、皆さん本当に楽しそうな顔をしておられます。そして3月26日の社会福祉協議会との共催の献血、一時、強風、雷雨にもかかわらず、多くの会員が駆けつけてくれました。本当にありがとうございました。

では早速、本題に入らせていただきます。本日はNHK大河ドラマ「光る君へ」で柄本佑(たすく)演じる藤原道長についてです。道長は「源氏物語」の主人公「光源氏」のモデルとなったともいわれています。道長は

966年に太政大臣・藤原兼家の正室の三男として生まれました。藤原北家というだけで普通の貴族ではありえない出世が約束されたようなものですが、それでも兄たちほどの出世はないと思われていました。

ところが人生、転機というものがあるのです。道長にとってその最初がいわゆる「逆玉」、「逆玉の輿婚」です。そうです、宇多天皇の曾孫にあたる左大臣源雅信の娘、倫子(ともこ)の婿となったことです。

倫子はドラマでは黒木華が演じています。これにより道長は正統な血筋の箔付けを得、経済力と政治力の両方をも手に入れました。ただし、道長は倫子には頭が上がりなかつたと「紫式部日記」にはあります。その北の方となった倫子の妊娠中に、もうひとりの妻である源高明(みなもとたかあきら)の娘明子の婿にもなっています。現在であれば完璧な離婚原因となります。道長はそのほかに7人から8人の妾(しょう)、すなわち側室、妾を持ったといわれています。現代風に言えば道長は「超マメ男」ということになります。平安時代の「通い婚」は男性にとっては極めて都合の良いシステムだったといえるでしょう。

そして更なる転機がやってきます。995年、父兼家の死後関白となっていた長男道隆、次男道兼が相次いで病死、道隆の子伊周(これちか)との争いを経て政治の実権を握るようになりました。その後実に4人の娘を天皇に嫁がせ、外祖父として権勢をほしいままにします。道長の年収は現在の貨幣価値で3億円から4億円あったといわれています。その上彼の住んだ土御門邸は10億円以上とも言われています。その絶頂期に詠んだ望月の歌は皆さんよくご存じであろうと思います。

「この世をばわが世とぞ思ふ 望月の かけたることもなしと思へば」

この歌に返歌を求められていた右大臣藤原実資(さねすけ)は呆れて返歌できなかつた、文字通り返す言葉がなかつた、と彼の日記「小右記」にはあります。この実資、ドラマではロバート秋山が演じています。何度も日記を書くシーンが登場します。実に55年間日記をつけていたようです。当然、道長については批判的な記述がみられます。

そんな栄誉栄華を極めた道長にも、やがて病と老いがやってきます。

実は皆さん、道長は記録に残る日本最古の糖尿病患者

者と言われています。これまた「小右記」には、「日夜を問わず水を飲み、口は乾いて力なし、ただし食は減ぜず」とあります。また道長自身の日記「御堂関白記」にも、「目なお見え。二、三寸(90cm)相去る人の顔も見えず」「夜通し胸が痛む」とあり、どうやら糖尿病の合併症も引き起こしていたようです。1019年道長は摂政を長男の頼道に譲り、そして1027年自らが立てた法成寺で、九体の阿弥陀如来の手から自らの手まで糸を引き、念仏を唱えながら西方浄土を願いながら往生したといわれています。

ではドラマのように紫式部と道長は恋愛関係にあったのかというと、これには大いに疑問があります。ドラマの筋を先取りしてしまいましたが、吉高由里子演じるまひろ、紫式部の夫となるのは、佐々木蔵之介演じる藤原宣孝(のぶたか)です。宣孝と死別後、紫式部は宮中に仕えることとなります。「紫式部日記」には道長からふみはもらったが、うまくあしらったともあります。ただ「源氏物語」を書くには大量の紙が必要でした。当時紙は貨幣の代用品になるぐらい高価なものでした。高価な紙を惜しげもなく提供でき、またしたのは道長です。

「源氏物語」執筆の強力な支援者、パトロンであったことは間違いありません。「俺をモデルにするんやったら、思いつきと色男に書いてくれ」と道長が言うたかどうかは定かではありません。ただ紫式部愛人説は、後の藤原定家の日記「明月記」に「紫式部は道長の愛人だったかも？」との記述があるのが発端です。いい加減な根拠でも道長と紫式部が恋愛関係にあったとした方が女性視聴者を巻き込み、数字も上がるはずです。そのためか、NHKは脚本作家に恋愛ドラマの大御所大石静を起用しています。

今回の大河ドラマ「『華麗なる一族』と『ゴッドファーザー』を足して3倍にしたくらい面白い」というのがNHKの触れ込みです。しかし、登場人物は片っ端から「藤原さん」です。たまに系図でも書いて整理しないとややこしくなります。私はそれも一つの楽しみ方かなと思っています。皆様もそれぞれの楽しみ方をしていらっしゃると思います。今日の会長の時間は以上です。

幹事報告

西田 佳郎 幹事

- 本日皆様のテーブルの方に、ガバナー月信4月号を置かせていただいております。
- 本日皆様のメールボックスに、ロータリーの友4月号と散策いずみおおつの冊子を入れさせていただきます。
- 本日、親睦活動委員の皆様へ奉仕の理念を未来へ繋ぐという冊子を配布させていただきます。
- 本日例会終了後、理事役員会がございまして、関係者の方はよろしくお願い致します。

委員会報告

- 3月26日(火)に献血共催活動を実施致しました。雷雨の悪天候の中、皆様のご協力を得まして、献血受付数が53名、採血が44名です。内、泉大津ロータリークラブ会員さんは、3名いらっしゃいました。あと、受付も延べ40名という多数の方にご協力いただきまして、無事に終了することができました。皆様、どうもありがとうございました。

(根尾 玲子 社会奉仕委員長)

- 青少年としまして、子供食堂へのお米を配ることに対する贈呈式を行った際の写真を、広報いずみおおつ4月号の29ページに掲載してもらっています。9つの子供食堂に金芽米200kgの配達が終わりました。

(杉本 憲一 青少年奉仕委員長)

- ロータリーの友4月号の読みどころの紹介

(今井 克範 会報・IT委員長)

■ ビジター

なし

■ 出席報告 会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/5	35名	9名	—	79.55%
3/15	34名	10名	5名	88.64%

■ メークアップ

榎本(3/22 ワールド大阪ロータリーEクラブ)
原(眞)、森口、岡本(3/26 献血共催活動)
根尾(3/1 理事役員会)

■ ニコニコ箱

- ・瀧谷委員長、本日はよろしくお願いします(上田)
- ・瀧谷理事、本日はクラブフォーラム宜しく申し上げます(西田)
- ・瀧谷理事、本日のクラブフォーラム宜しく申し上げます(西端)
- ・3月26日の献血共催活動にご協力を頂き有難うございました(根尾)
- ・欠席の御詫びで御座居ます(釜野)
- ・早退のお詫び(藤野)
- ・早退のお詫び(原(眞))

ニコニコ箱合計	14,000円
累計	555,000円

先週のプログラム

親睦活動委員会 クラブフォーラム



瀧谷 達 親睦活動委員長

本年度、親睦活動委員会委員長の瀧谷でございます。よろしくおねがいします。

本年度は委員長に瀧谷、副委員長 小野寺会員 委員に道正田会員、森田会員、砂原会員、西端会員、中田会員、山本会員、川崎会員、岡本会員、今井会員、以上の11名で運営させていただきます。

また、クラブ研修リーダーとして原正人会員にも参画していただいております。

主な活動内容といたしましては、通常例会の設営、納涼例会、クリスマス例会、家族例会、最終例会の設営がござい

ます。また5月19日には、この委員会の最大事業でもあります、春

の家族例会がございます。

本年度は京都を予定しており、東寺にて拝観・講和、竹茂楼で舞妓さんと呼んでの昼食懇親会、伏見稲荷大社の拝観がコースとなっております。

ぜひ会員の皆様、ご参加いただけますようよろしくお願いいたします。

さて本年度親睦活動委員会を担当をお受けさせていただきました、実感したことは、大変忙しい委員会だと感じました。

月に1回の委員会をはじめ、理事役員会の資料づくり、各所との打合せなど。

しかしながら本年度は上田会長や西田幹事、また会員皆様のご理解のもとようやく最終事業までできました。

あともう少し、家族例会が終わるまで頑張りたいと思います。最終最後までよろしくお願いいたします

さて、私自身なかなかロータリークラブの親睦とは何かを理解をしていなかったのですが調べてみて色々なことがわかりました。

まず、ロータリーは、いつから親睦が言われる様になったか？ からお話しします。

ロータリーが出来た時の話です。

ロータリーの創設者ポール・ハリスが、初代シカゴ・ロータリークラブ会長で石炭商のシルベスター・シールに、食事をしながらロータリー構想を話す時、「親睦について」の最初の言葉が出てきますので、以下をお読みします。

1905年2月23日木曜日、夜は小雪まじりの寒風が吹くととても寒い夜でした。ポールのお気に入りの店で、シカゴ・イリノイ街18にあったテノール歌手のマダム・ガリの店で石炭商のシルベスター・シールと二人で夕食をとっている時、ポールは新しいクラブの構想を語り始めます。

「私は実業家のクラブについて、ずっと考え続けてきました。それは、シカゴにある今までの社交団体とはまったく違った、新しい種類のものなのです。」

シールは尋ねます。

「それは、どのように違って、どんな意味を持つクラブなのですか？」

「そうですね。知己(ちぎ)と友情を十分に強調したいですね。しかし、それだけでなく、会員同士がお互いのビジネスを伸ばせたらいいと思います。それは難しいはずはないと思いますが。例えば、二人の会員が同じ職業を持つ事が出来ないと決めればいいでしょう。そうすれば、クラブの中には競争相手がなくなります。もし会員の誰かが品物やサービスが欲しい時には、クラブ内の人と取引する義務を持たせたらいいでしょう。相互扶助(そうごふじょ)の一種だけけど、どう思います？」

英文では、知己(ちぎ)を“acquaintance”(アクアインテンス 知り合い知人、friendほど親しい関係でない。《古》集合的に、複数扱いの知人たち)と書かれています。

シールは、ポールの構想に賛同し、その足でシカゴ川を渡り鉱山技師のガスター・ロアの事務所に行きます。としてロータリーが生まれる話になります。この会話が、ロータリーの最初の「親睦」です。

シカゴ・ロータリークラブが設立されますが、当初のシカゴ・ロータリークラブには奉仕の概念はなく、事業の繁栄と親睦を目的にして設立されています。

「定款第2条 目的」には、はじめ2項目しかありません。

1. 会員の事業上の利益の推進
2. 通常、社交クラブに付随する良き親睦とその他の特に必要と思われる事項の推進

ですから、親睦はロータリーの初めからありました。

注意するところは、この定款によれば、統計係という役職が設けられて、例会の出欠席とともに、会員相互の商取引や幹旋の結果を郵送して例会に報告する義務があったことです。この委員会は全米ロータリー連合会に基づき、クラブや州をまたいだ取引の統計係も設置されています。

また、会員同士の物質的、相互扶助(そうごふじょ)であったクラブは、会員各自の事業の内容が外部者に漏れないように、機密保持を徹底しました。

定款第10条には機密保持という項目を設けて、こう書かれています。

「例会におけるすべての方針、規則、細則、および商取引は、厳密に機密を保持するものとする。」

この定款では、例会は4回続けて欠席すれば退会となると定めた一方で、例会は月に2回とし、さらに7月8月は休会という規約でした。今とは、だいぶ違います。

1912年8月6日、シカゴクラブ定款が変更され、親睦と事業上の利益の推進という目的がなくなります。この間、色々ありますが今日は時間がありません。それから、10年後の1922年のロサンゼルス国際大会において現在の名称「国際ロータリー」となります。

古いロータリーの文献は、本当に少ししかありません。

ロータリー受難の時代といえる、1923-24年度のRI会長、ガイ・ガンディカーという方がいました。

この年の国際大会は、決議第23-8や第23-34があり、ロータリーにとって節目となる時代ですが、日本では関東大震災がおこった年で、このRI会長は、東京の災害復興に多大に貢献した方でもあります。

このガイ・ガンディカーRI会長は、ロータリーで初めての文献と成るものを残した人物としても有名です。その文献

の中で、親睦についてこう語っています。

「良き親睦は、決してロータリーのすべてではないのであって、良き親睦は、ロータリーという苗木が根をおろし、成長するための土壌をなしているのである。」そして、この良き親睦を形成するものとして7つ上げています。

1. 真心のこもった握手
2. 姓ではなく、名前で呼び合うこと
3. 歌の合唱を行うこと
4. ある種の、ウエットに富んだ行動
5. 各会員相互間に行われるその他の親切
6. 議長、同僚たる会員および招待者に対する
礼儀正しい行動
7. 老練な企業経営者にして始めてできる
紳士の振る舞いと思慮深さ

この7つが、親睦を形成するものと言っています。

初期のロータリーから探れる、確かな「親睦」は、ポール・ハリスの話と、ガイ・ガンディカー会長の文献ぐらいしか、日本では探せません。沢山の「親睦」についての文章のほとんどが、戦後の日本人ロータリアンが思考して書いた、哲学感の高い個人的な文章でしかありません。

では、日本のロータリーのいう真の「親睦」とは何でしょうか。

このような、残っている話を元にして、日本のロータリーではよく「親睦と奉仕の両輪」と語られ、それを説明するために、「親睦と奉仕」はクラブ内活動とクラブ外活動、例会活動と例会外活動と言い換えて具体的に説明しています。

親睦は、クラブ内活動・例会活動となり、奉仕はクラブ外活動・例会外活動となりました。

ロータリー・クラブは、初め、知己(ちぎ)と友情を深める互惠取引(ごけいとひぎ)の機密を守ったシンジ・ケートでした。ロータリー・クラブは、一人一業種で選ばれた、地域に有用な職業に従事する職業人が例会に集まって、何でも語りあえる雰囲気があり、お互いの事業上の発想の交換や、職業倫理の高揚、人のため・世のために何をすべきか本心で語り合っ、自己改善を図ることができるクラブに変化して行きます。

言い換えれば、ポール・ハリスがここまで思ってロータリーを作ったのではないのですが、親睦があったから、社会奉仕を取り入れて、辞めて行った職業奉仕学者の理論を取り入れてきました。色々な思考や倫理がクラブに入り、結果的にロータリー哲学が生まれて、理論武装してしまいました。

最も重要なことは、クラブ内の互惠取引(ごけいとひぎ)や、生存地域内の利害関係によって自由な発言ができなくなることは、「礼儀正しい行動」や「紳士の振る舞いと思慮

深さ」に反しますから、クラブ内の「自由な発言」を推進・保持するためには、クラブに不文律が必要になります。

この不文律、暗黙の了解事項となっている決まりが、知己と友情から始まった、握手、ウエット、礼儀正しい行動、紳士の振る舞い、思慮深さと言葉を代えて説明されてきたと思います。

ロータリアンには、卓越した事業の専門家がいましく、豊かな人生経験を持った人や、高い倫理観を持った方々がいます。確かに、ロータリー・クラブは人生勉強には事欠きません。ある時は師となり、ある時は生徒となって、クラブ例会をとおして、人生を学んでいます。

それらを可能にする前提としては、ロータリアンがすべて平等でなければなりません。外の社会に出れば、元請けと下請けの関係であろうとも、大会社の社長と零細商店の旦那であろうとも、年寄・先輩、若者、どこで上下関係があろうとも、ロータリーの発想交換の場、例会では、まったく平等の立場でなくてはなりません。そのような雰囲気の中で行われる、平等なテーブルでの会員相互の切磋琢磨によって、奉仕の心が育てられるとロータリーは言っているのではないのでしょうか。

ロータリーでは、この一連の行為・考えのことを「親睦」ないしは「純粹親睦」と呼んできました。または、この一連の平等な行為や、このような考え方から、「純粹親睦」がうまれる。とも言ってきました。クラブの親睦はしばしば「親睦会」や「同好会」「飲み会」と混同されますが、これらはロータリーでいう「親睦を深める」という一手段ですから、否定するものではありません。ロータリーでいう「親睦」は知己(ちぎ)と友情を深めために必要な平等なテーブルがロータリーにはあるということです。

最近私は、これに「ロータリーの寛容」という言葉を加えています。

最後にもっと難しくお話すると、今までお話しした事全部を、「ロータリーを楽しもう」と一言で言ってしまいました。と、また考えるともっと面白いかもしれません。

以上お話しした事は、私調べた範囲で「ロータリーの親睦」を語りました。間違いや理解不足があると思いますが、ロータリーの親睦をもってお許し下さい。

ご清聴ありがとうございました。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか